## 令和6年度 学校評価アンケート(生徒・保護者・教職員の比較)

- ※ 各質問の評価は「1 よくあてはまる 2 ほぼあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない」の4段階で、回答。 評価(A~D)は、各質問項目の肯定的な回答の割合(1と2と回答した割合)がA:75%以上 B:50%以上 C:25%以上 D:25%未満としています。
  ※ 生徒向けの質問項目のうち、保護者教職員向けと同様と扱える項目のみ掲載しています。

	保護者·教職員	生徒質問項目	保護者肯定率		教師肯定率		生徒肯定率			保護者·教職員	#-/+ 55885 T	保護者肯定率		教師肯定率		生徒肯定率	
	質問項目		R06	R05	R06	R05	R06	R05		質問項目	生徒質問項目	R06	R05	R06	R05	R06	R05
1学校経営	① 学校は、教育 方針や教育の重 点を示し、その推 進に努めている。	-	81%	79%	97%	85%	ı	ı	初活動	①部活動の実施 回数や活動時間	-	77%	77%	65%	71%	ı	-
			Α	Α	А	Α	-	-		は適切である。		Α	Α	В	В	ı	-
	②生徒は、意欲的 で活発に取り組 んでいる。	学校での毎日の 生活は楽しく、満 足している。	78%	75%	91%	88%	93%	92%		②生徒は、部活動 に積極的に参加 し、仲良く活動し ている。	_	80%	78%	94%	68%	-	_
			Α	Α	Α	Α	Α	Α			Α	Α	Α	В	-	-	
2学習指導	③教材や教え方 に工夫がなされ、 わかりやすい授 業が行われてい る。	教科の授業は、楽 しく(興味をもっ て、仲間と協力し て)受けている。	70%	68%	88%	91%	90%	90%		③学校行事は、生 徒が活躍する場	-	83%	82%	97%	82%	-	-
			В	В	Α	Α	Α	А		面も多く、内容が 充実している。		Α	Α	Α	А	-	-
	④ICTやタブレットを活かした授業 が行われている。	タブレットは、き まりやモラルを 守って正しく使っ ている。	75%	78%	97%	82%	97%	95%	5道徳・人	⑭思いやりや命 の大切さについ て、適切な指導が	大切さについ <u></u> 適切な指導が	80%	75%	100%	82%	-	-
			Α	Α	Α	Α	Α	Α		行われている。		Α	Α	Α	Α	ı	-
	⑤学習成績の評 価はわかりやす く、適切である。	-	80%	80%	94%	91%			人権教育	⑮生徒は、相手を 思いやり仲間を 大切にして生活し	人を思いやり、自 他の命や人権を 大切にしている。	81%	79%	100%	91%	98%	97%
			Α	Α	Α	Α				ている。		Α	Α	Α	Α	Α	Α
3生徒指導	⑥学校や社会の 決まりを守る指 導が行われてい る。	学校のきまりを 守って生活して いる。	75%	74%	97%	88%	99%	96%	保健指導 7	⑩学校でケガや 病気をしたとき の対応は適切で	-	87%	88%	100%	91%	-	_
			Α	В	Α	Α	Α	Α		ある。		Α	Α	Α	Α	-	_
	⑦生徒の課題や 悩みを聞き取り、 改善するように 努めている。	学校には気軽に 相談できる先生 がいる。	71%	70%	94%	88%	80%	73%		⑪ 生徒は、地域 活動(清掃活動※ 教職員への質問)に積	_	56%	60%	35%	32%	-	-
			В	В	Α	Α	Α	В		極的に参加している。		В	В	С	С	-	-
	⑧生徒は、時間を 守って生活して いる。	時間を守って生 活している。(遅 刻をしない・ベル 着)	78%	77%	71%	68%	95%	89%	8管理専	®学校の施設設 備は安全でよく	は安全でよく -	72%	71%	50%	62%	-	-
			Α	Α	В	В	Α	Α		整っている。		В	В	В	В	-	-
	⑨生徒は、挨拶を しっかりしてい る。	あいさつをしっ かりしている。 (家庭・地域・学校 で)	72%	73%	35%	38%	91%	91%		⑩学校の様子を伝 える情報発信に努 めている。(学校だよ	- -	84%	86%	97%	82%	-	_
			В	В	С	С	Α	Α		り・通信・ホームページ 等)		Α	Α	Α	Α	-	-
	ナーを守り、安全 に登下校してい	交通ルールを守 り、安全に気をつ けて登下校して いる。	71%	69%	50%	47%	100%	98%	9その他	②生徒や保護者 から信頼される 学校づくりに努 めている。	先生は、あなたの 頑張りや良いと ころを認め、褒め てくれる。	83%	80%	88%	86%	90%	90%
			В	В	В	С	Α	Α				Α	Α	Α	А	Α	Α

## 考察

- ・全体として、肯定的な評価の割合が高くなった。肯定的な評価の全体平均は、教職員75.7%→82.0%(+6.3) 保護者75.9%→76.8%(+0.9) 生徒91.0%→93.4%(+2.4)となった。
- ・「わかりやすい授業づくり」の項目では、保護者の肯定的な回答の割合が生徒や教職員の割合よりも非常に低く、一因として「学校の様子 が保護者に見えにくい実態」が明らかになった。また、「社会の決まりの指導」、「生徒の課題や悩みへの対応」、「思いやりや命の大切さの指 導」についても同様のことがいえる。
- ・生徒の課題(挨拶、掃除、通学)が明確化されてきた。
- ・「学校や社会の決まり・挨拶・交通ルールを守る」の項目において、保護者や教職員の割合に比較して、生徒の肯定的な考えの割合が高 い。大人と子どもの規範意識への感じ方の差が出ている。
- ・学校行事や部活動の内容や取組に関して保護者はおおむね肯定的に回答し、昨年度よりもその率も高くなっている。
- ○保護者の皆様におかれましては、ご多用の中、学校評価にご協力を賜り、誠にありがとうございました。評価の結果を真摯に受け止め、 今後の学校運営に生かしていきたいと考えております。